

地域医療連携室からのお知らせ

がん診療連携拠点病院としてさまざまな事業を行っています。

～社会保険労務士による、がん患者さんの就労相談～

日時：平成29年6月30日(金) 13:00～17:00
場所：小田原市立病院 1階 入院患者お薬確認場所
対象：がん患者さん・家族
内容：予約制（相談料は無料です）
：社会保険労務士が当院のがん相談専門員と共に
：会社の人事担当者との交渉方法などアドバイスします。
予約TEL：0465-34-3175(内線3536) 地域医療連携室まで



～がんサロン「ほっとサロン」～

日時：平成29年6月28日(水) 14:30～15:30
場所：小田原市立病院 1階 入院患者お薬確認場所
テーマ：がん患者さんの悩みなど患者・家族同士で語り合える会です。
問合せ：0465-34-3175(内線3536) がん相談支援センターまで

△△△地域連携の取組み△△△

県西地区の医療ソーシャルワーカーを対象に研修会を開催！

3月15日、県西地区ソーシャルワーカー実務協議会の会員を対象に「災害拠点病院から発信する災害対策『震災時のSWとしての役割』を考える」について、研修・グループワークを開催しました。

グループワークでは各施設の現状や今後の取り組みについて積極的な意見交換がされ、ソーシャルワーカーとして各施設間の連携体制を構築していく方針が確認されました。



発行者：小田原市立病院 地域医療連携室
発行月：平成29年4月
連絡先：小田原市久野46番地
0465-34-3175



小田原市立病院 地域医療連携室だより

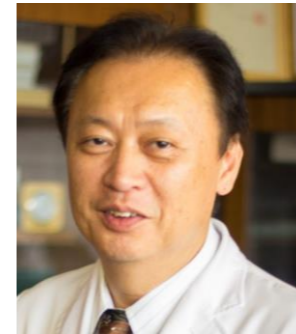


きずな



2017年 春号(第7号)

ご挨拶 病院長 川口 竹男



当院は皆様にご協力を頂きながら県西地区の中核病院として地域の医療に貢献致します。医療機関の皆様とは”顔の見える連携”を大切に、様々な情報を発信していきたいと考えております。

本年度も小田原市立病院を宜しくお願い致します。

新任のご挨拶 地域連携室長 守田 誠司

本年度より小田原市立病院の地域連携室長を拝命いたしました守田と申します。

私は救急医であり救急科部長の兼務となりますが、救急医療は非常に地域に密着した部門のため、医療において地域連携の重要性を日々痛感しており、非常に大役であることを自覚しております。

緊急時や災害時の地域連携などを強化するとともに、平時の更なる地域連携の強化と円滑な医療連携を目標として地域連携室スタッフと共に努力をしてまいりますので宜しくお願いいたします。



地域医療連携室の紹介

TEL:0465-34-3175(代表から地域連携室へ)

- 他医療機関との連携に関する業務
- 紹介患者さんの返書管理
- FAX紹介システムの運用
- 退院調整、在宅療養支援
- 患者さんへ福祉・医療助成制度の紹介、社会的問題の解決など



診療科紹介



この号では「整形外科」を紹介します。

小田原市立病院の整形外科です。横浜市立大学よりの常勤医7名で、そのうち2名は指導医、3名は専門医であり、**脊椎、関節外科、関節鏡、スポーツ、小児整形外科、関節リウマチ、骨粗しょう症など専門性を持ち、より高度で低侵襲な手術療法のみならず、新しい保存療法も取り入れています。**日本整形外科学会研修病院の認定を受けています。

約10年前より救急外傷センターとして、24時間対応を行っています。救急科とともに県西地区の救急外傷を担い、年間約900件の手術のうち、救急外傷は半数に上っています。脊椎、関節外科では、低侵襲で確実な手術を目指し、術前のCT、MRIから3次元解析、手術プランニング、ナビゲーション、顕微鏡を利用した手術を行い、**低侵襲手術で術後の早期回復**を図っています。

人工関節置換術は股関節、膝関節、肘関節などをすべて含めて年間約80件行っており、術前CTなどで各患者さんの骨関節、筋力などの状態に適した現在**最良である人工関節を選択し、低侵襲な手術で術後の早期回復**を図っています。また、日本人工関節学会の登録制度にも参加しています。

毎月第3水曜に小田原整形外科医会として地域の整形外科医との症例検討を行い、H27年より**大腿骨近位部骨折の地域連携パス**を導入して地域8病院と10診療所との病診連携を図っています。継続した治療と経過観察により安心できるようにしています。

また、昨年(H26年)より**骨粗しょう症リエゾンサービス(OLS)**を看護師、リハビリテーション科、薬剤科と連携して行っています。軽微な外傷により骨折することがないように、**継続治療**を勧めます。

本年(H29年)4月より**水曜、金曜の午後にスポーツ外来**の開設しました。スポーツ障害とその予防等に理学療法士と取り組んでいきたいと考えております。若年者のスポーツ障害のみならず、高齢化により中高年のスポーツ愛好家のスポーツ障害も増加しており、皆様の運動器疾患に対するリハビリテーションや運動方法などの一助になればと思います。

健康寿命の増進のため、四肢・体幹を含め関節寿命を延ばすこと、適したトレーニング方法などについて、本人やコーチを含めて行う予定です。また、自由診療(保険外)となりますが、スポーツなどによる筋腱炎、特に肘外側上顆炎などに対する**自己の高白血球多血小板血漿(L-PRP)による治療(47,000円予定)**を行います。

詳しくはホームページ、整形外科担当者までお問い合わせください。



大石 隆幸
(担当部長)
専門:スポーツ、関節外科(肩・膝・肘)、外傷一般

平田 康英
(医長)
専門:スポーツ、関節外科

井窪 元太
(研修医2年目)

平良 優次
(医長)
専門:スポーツ(肩・膝)、脊椎

長尾 明紘
専門:関節外科、外傷一般

上杉 昌章
(整形外科部長)
専門:脊椎・関節、関節リウマチ、小児整形外科、外傷一般

野寄浩司
(病院長補佐)
専門:関節外科(股関節、膝関節、足)、小児整形外科、関節リウマチ

津村 碧
専門:関節外科、外傷一般

小田原市立病院トップページ
> 診療科のご案内 > 整形外科
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/hospital/section/orth/>

外来担当表

※ 予約されていない方の受付時間は午前8:00~午前11:00です。

(平成29年4月1日現在)

月	火	水	木	金
野寄 浩司	平田 康英	野寄 浩司	上杉 昌章	野寄 浩司
大石 隆幸	平良 優次	上杉 昌章	長尾 明紘	平田 康英
津村 碧	—	大石 隆幸	—	平良 優次
—	—	長尾 明紘	—	津村 碧

整形外科の初診は紹介状が必要になります！

FAX予約をご利用ください

FAX番号・・・ 0465-34-3180

※専用用紙は、

小田原市立病院トップページ>紹介予約システム ※画面の左下よりダウンロードできます

また、地域医療連携室までお電話頂ければ郵送いたします



予約をすると、予約なしの時に比べて待ち時間が短縮されます。患者サービスのためFAX 予約をぜひご利用ください。

骨粗しょう症リエゾンサービス



2016年3月より医師、薬剤師、理学療法士などが協力して骨粗しょう症の治療をサポートするサービスを始めました。現在は股関節の骨折で入院された方を対象としていますが今後は外来での骨粗しょう症の治療のサポートも開設する予定です。

スポーツ・関節鏡外来

(受付時間)

毎週 水曜日・金曜日 14:00~16:30



2017年4月よりスポーツ・関節鏡外来を開設しました。対象はスポーツ活動に伴うけがや症状でお悩みの方全員です。紹介状は不要ですが、お持ち頂くとより円滑な診療ができる場合があります。